

序

総合地球環境学研究所(地球研)は、地球環境問題の解決に向けた学問の創出のための総合的・統合的な研究をおこなう目的で2001年に創設された。完全な研究プロジェクト制をとって、2009年現在、14本の本研究プロジェクトと1本のプレリサーチ研究プロジェクトが進行中である。それぞれのプロジェクトは(1)循環領域プログラム、(2)多様性領域プログラム、(3)資源領域プログラム、(4)文明環境史プログラム、(5)地球地域学領域プログラムの5つのプログラムに所属し、プログラムは地球研創設当初にはなかったが、プロジェクトの横のつながりを密にするために、その目的にあわせて、新しく創設されたものである。

われわれの「環境変化とインダス文明」プロジェクト(略称:インダス・プロジェクト)は2009年度には本研究の3年目をむかえた。プログラムでは文明環境史に属し、そちらでの活動も活発におこなわれている。地球研ではこの2009年度をもって、第一期中期目標・中期計画が終了し、第二期が来年度からスタートする。それに合わせて、このプログラム制をふくめて、大幅な制度改革が予定されている。われわれのプロジェクトは第一期でスタートしたので、大きく変わることはないが、制度改革に乗り遅れないように、気持ちを新たに来年度に向けて、例年12月におこなわれている、地球研プロジェクト発表会にのぞもうとしている。

この活動報告書は昨年度(2008年度)にわれわれがおこなった活動をまとめたものである。地球研プロジェクト発表会に向けて、少しでもプロジェクトの活動を理解していただこうと例年この時期に出版している。この活動報告書に対して、皆様からのご批判、ご提言など賜うことができれば、望外の喜びである。

プロジェクトリーダー
長田 俊樹